

2025年6月7日

中道穂香選手が初のトライアスロン大会に出場



先天性の障がい生まれつき右足がないテレビ愛媛のパラスリート中道穂香選手が、6月7日に開催された第12回愛南町いやしの郷トライアスロン大会に出場しました。会場となった愛南町は中道選手が高校卒業まで過ごした故郷で、トライアスロン初挑戦の舞台は愛南町と決めていました。パラトライアスロン規定は3種目とも健常者大会の半分の距離(スイム750メートル、バイク20キロ、ラン10キロ)で行われますが、オープン参加の中道選手はこの大会にスイム1.5キロ、バイク20キロを目標に挑戦しました。

パラスイミングで国際大会入賞経験がある中道選手は、スイム1.5キロを約33分と参加290人中120位にあたるタイムで完泳。続くバイクもアップダウンの厳しいコースを20キロ走破しました。審判員と相談の上、トランジットの練習も兼ねてランにも挑戦し、約400メートルを義足で走り、約2時間かけてフィニッシュしました。

中道選手はパラサイクリングで3年後のロサンゼルスパラリンピックを目指していますが、パラトライアスロンへの挑戦も続けていくことにしています。